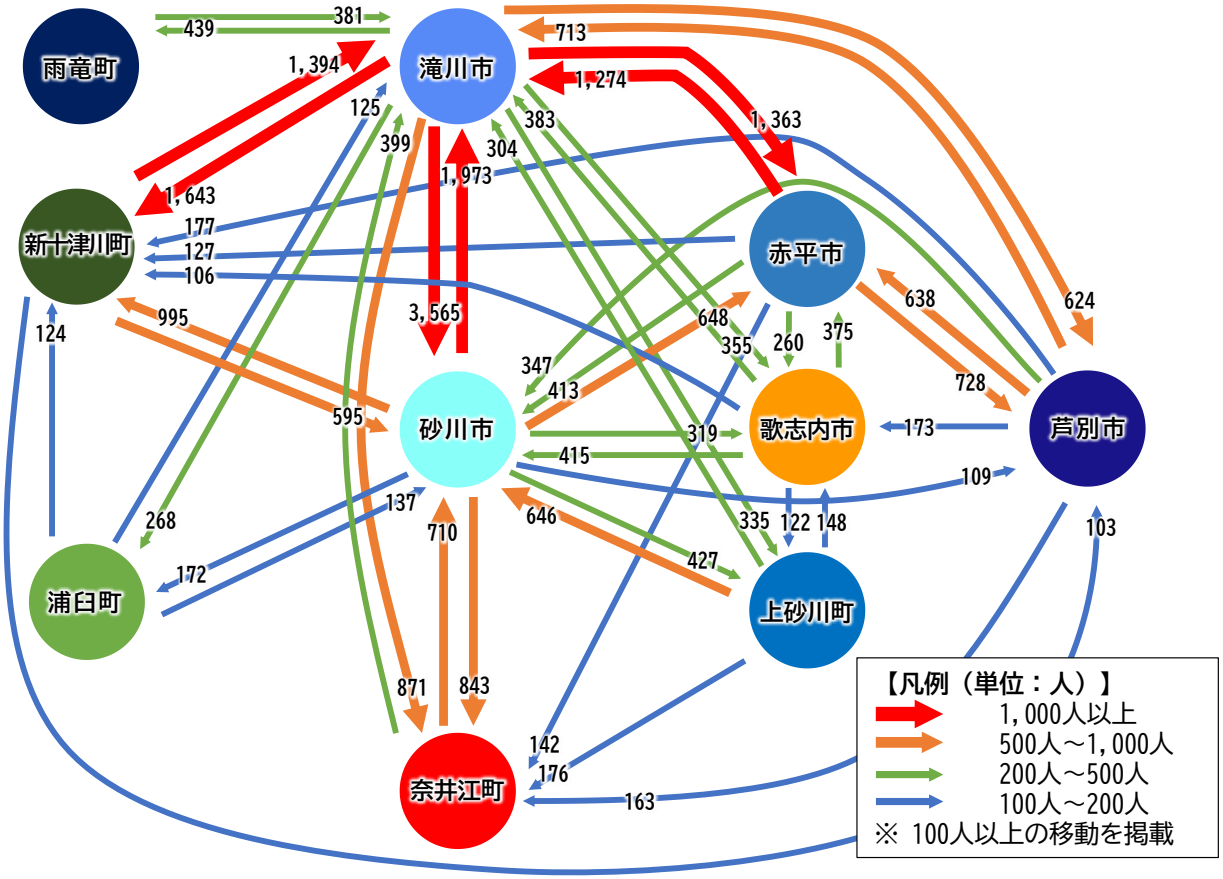
4　地域の移動特性・ニーズ

（1）　本地域を中心とした移動状況

1）　全目的における移動状況

本地域の地域間移動の状況は、地域中心都市である滝川市及び砂川市に向かう移動が多くを占め、各市町からこれら地域中心都市までの円滑な移動手段を維持・確保することが必要です。

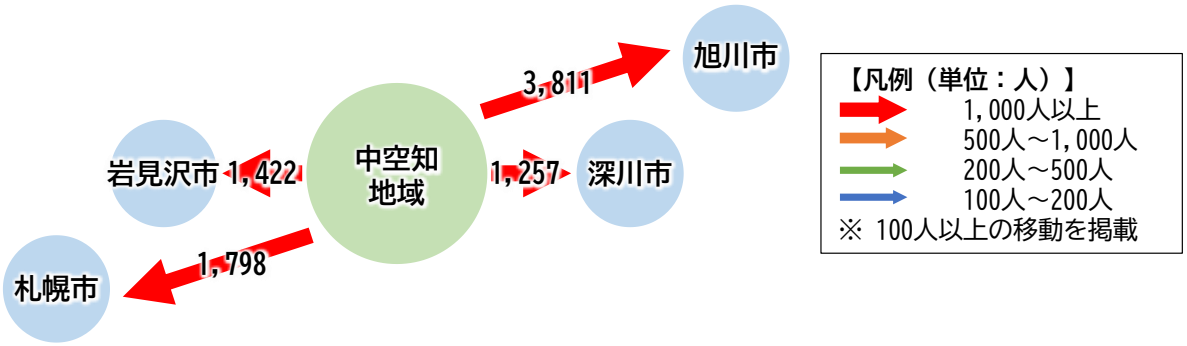
また、本地域から札幌市や旭川市といった中核都市までの移動手段の維持・確保も重要です。



※令和３（2021）年５月の４時台、10時台、14時台、22時台の移動量を合計

出典：「RESAS（地域経済分析システム）-From-to分析（滞在人口）-」（https://resas.go.jp/tourism-stay/）をもとに作成

図　4-1　本地域の自治体間の移動状況図



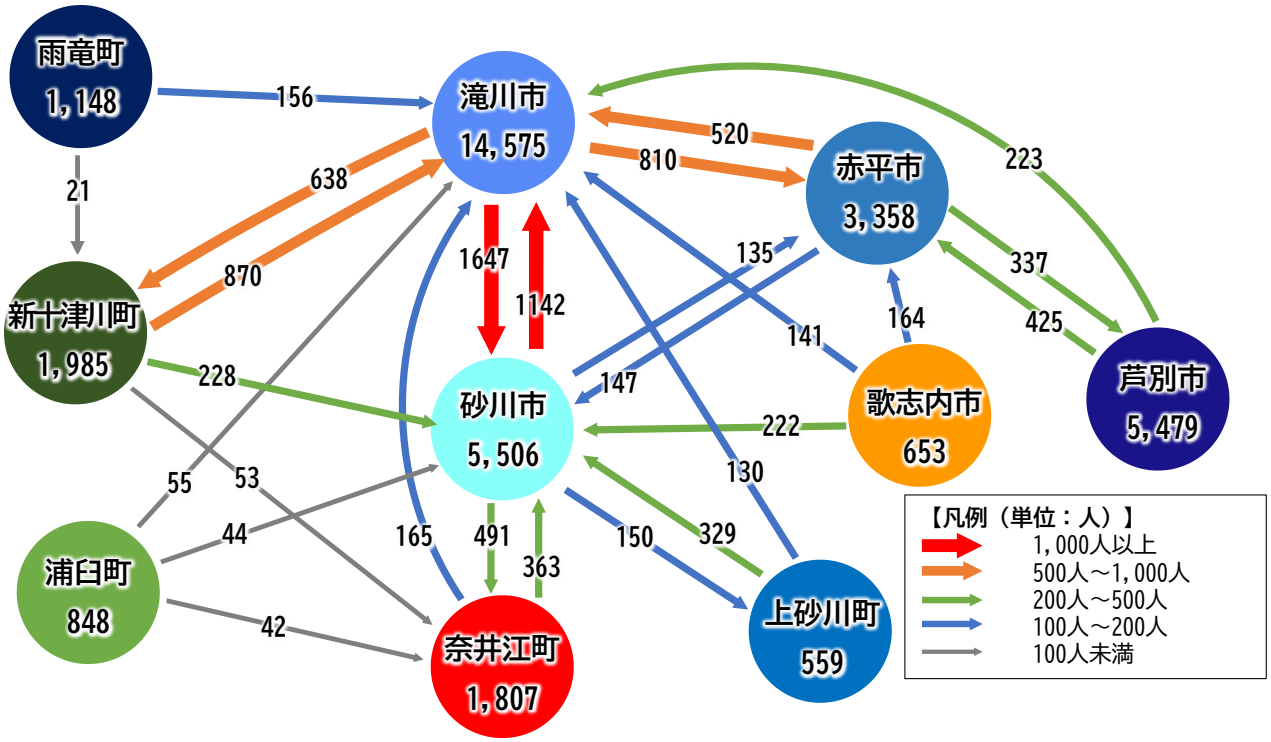
出典：「RESAS（地域経済分析システム）-From-to分析（滞在人口）-」（https://resas.go.jp/tourism-stay/）をもとに作成

図　4-2　本地域と本地域外の都市群との移動状況図

2） 通勤・通学における移動状況

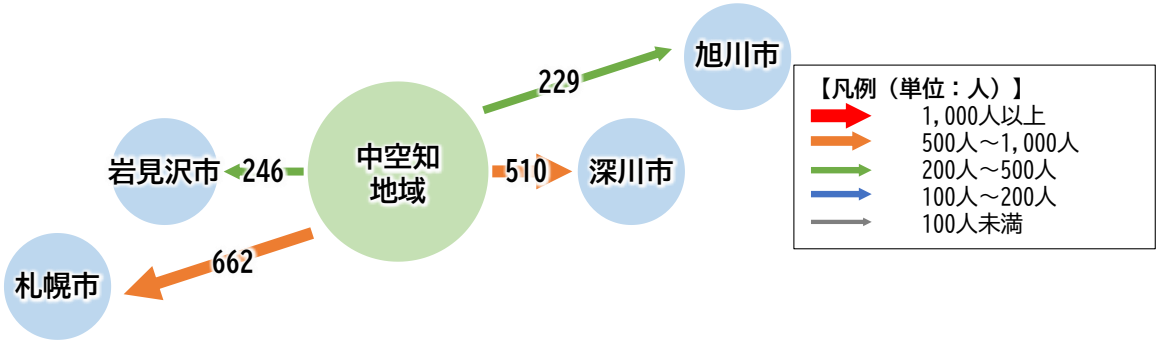
本地域の住民の通勤・通学の状況は、自身が居住する市町内での移動が多い一方で、地域中心都市である滝川市や砂川市への移動もみられます。

また、地域内の移動だけでなく、本地域から中核都市（群）である札幌市及び岩見沢市や地域中心都市である深川市までの移動手段の確保も重要です。



出典：総務省統計局「平成 27 年国勢調査」（https://www.e-stat.go.jp/）をもとに作成

図 4-3 通勤・通学における本地域の自治体間の移動状況図



出典：総務省統計局「平成 27 年国勢調査」（https://www.e-stat.go.jp/）をもとに作成

図 4-4 通勤・通学における本地域と本地域外の都市群との移動状況図

現状・問題点	・本地域の広域的な生活圏は、旭川市や深川市にも及ぶ ・通学圏は、深川市にも及ぶ
課　題	・【再掲】利用実態に応じた運行規模の適正化による持続可能な広域交通の確保 ・【再掲】利用者数等に応じた広域交通・生活圏交通の維持・確保

（2） 公共交通に係る各種調査結果の整理

1） 中空知住民アンケート調査

① 調査の目的

各市町、各地区で異なる住民の生活実態（生活圏）や公共交通に対するニーズを把握し、公共交通利用実態調査の結果と合わせ、各種公共交通の方向性等の検討の基礎資料として活用することを目的に調査を実施しました。

② 調査期間

令和４（2022）年９月 14 日（水）～10 月８日（金）

③ 調査対象

中空知９市町の 15 歳以上の方を対象に 9,810 世帯を抽出
（１世帯あたり２票配布、計 19,620 票配布）

④ 調査方法

・郵送による配布及び回収
・ＷＥＢアンケートフォームによるＵＲＬ配布及び回収

⑤ アンケート調査の配布状況及び回収状況

配布数：19,620 票
回収数： 3,222 票【回収率 32.8%（世帯ベース）】

表 4-1 各市町における配布数及び回収数

	配布世帯	回収枚数	うち WEB 回答者	回収率
芦別市	1,250	451	29	36.1%
赤平市	1,250	443	31	35.4%
滝川市	2,680	709	103	26.5%
砂川市	2,000	715	71	35.8%
歌志内市	570	212	20	37.2%
奈井江町	990	296	19	29.9%
上砂川町	390	152	10	39.0%
浦臼町	380	125	10	32.9%
雨竜町	300	119	10	39.7%
合計	9,810	3,222	303	32.8%

⑥ 調査項目

・個人属性（性別、年齢、職業、住所、自動車及び運転免許の保有状況など）
・交通行動（通勤・通学、買い物、通院の頻度、曜日、目的地、交通手段など）
・管内の公共交通に関する考え方

⑦ 調査結果概要

・自動車の運転意向では、「できる限りずっと運転したい」が 47.2%と最も多く、次いで「一定の年齢まで運転したい」が 36.8%となっています。
・「一定の年齢まで運転したい」と回答した方の 65.5%は、75～84 歳までは運転を続けたいと回答しています。
・将来、運転が困難になった場合の移動手段としては、「バスを利用する」が 67.8%と最も多く、次いで「タクシーを利用する」が 61.1%、「徒歩、自転車」が 53.7%となっています。

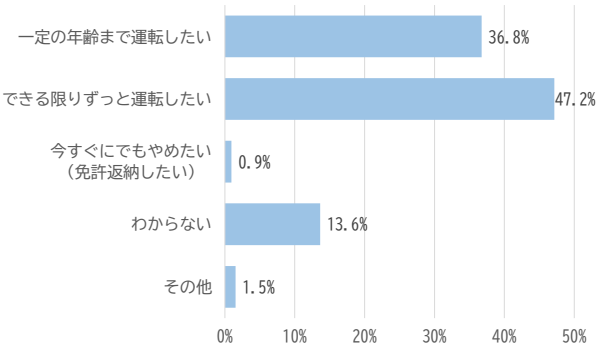


図 4-5　自動車の運転意向（n=2,038）

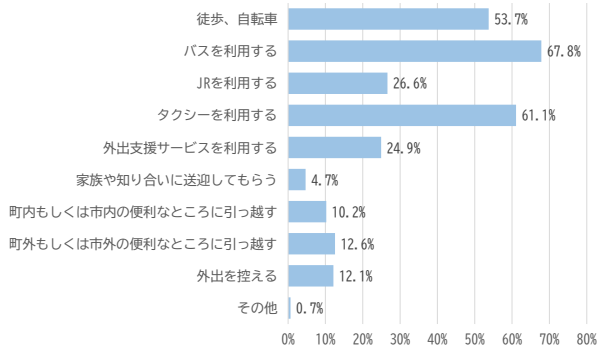


図 4-6　将来、運転が困難になった場合の移動手段（n=2,258）　※3つまで回答可

・高校生の通学先の多くは「滝川市」となっています。

表 4-2　各市町の高校生の通学先

	芦別市	赤平市	滝川市	砂川市	歌志内市	奈井江町	上砂川町	浦臼町	雨竜町	新十津川町	深川市	旭川市	札幌市	その他
芦別市	40.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
赤平市	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
滝川市	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	28.6%
砂川市	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
歌志内市	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
奈井江町	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
上砂川町	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
浦臼町	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
雨竜町	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	7.1%	0.0%	57.1%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	10.7%	3.6%	0.0%	3.6%	10.7%

※サンプル数が少数のため市町別の数の記載は省略

・日常的な買い物は、居住市町で完結していることが多い一方で、歌志内市や上砂川町など、滝川市及び砂川市に日頃から買い物に行く市町もあります。
・大型店での買い物になると、どの市町でも滝川市での買い物が多いほか、旭川市や札幌市まで行く方もいます。
・軽症時の通院は、居住市町で完結していることが多い一方で、滝川市や砂川市への通院も多くみられます。
・総合病院への通院は、どの市町でも砂川市への通院が多いほか、旭川市や札幌市まで行く方もいます。

表 4-3　各市町の住民の日常的な買い物先

	芦別市	赤平市	滝川市	砂川市	歌志内市	奈井江町	上砂川町	浦臼町	雨竜町	新十津川町	深川市	旭川市	札幌市	その他
芦別市(n=358)	78.8%	0.6%	10.6%	1.7%	2.8%	1.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	2.5%	0.6%	0.6%
赤平市(n=360)	4.2%	64.4%	21.7%	0.8%	0.3%	6.7%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.6%	0.6%	0.0%	0.3%
滝川市(n=596)	0.0%	0.2%	97.8%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.7%	0.5%	0.2%
砂川市(n=587)	0.0%	0.0%	31.3%	67.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.7%
歌志内市(n=154)	0.0%	13.0%	32.5%	39.6%	13.6%	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
奈井江町(n=256)	0.0%	0.0%	13.7%	36.3%	0.0%	48.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	1.2%
上砂川町(n=122)	0.0%	0.8%	14.8%	68.0%	1.6%	1.6%	12.3%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
浦臼町(n=108)	0.0%	0.0%	34.3%	32.4%	0.0%	6.5%	0.0%	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	2.8%
雨竜町(n=97)	0.0%	0.0%	66.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.8%	0.0%	6.2%	0.0%	0.0%	0.0%
総計(n=2638)	11.3%	9.7%	41.2%	25.9%	1.3%	6.1%	0.6%	1.0%	1.1%	0.1%	0.4%	0.6%	0.3%	0.5%

表 4-4　各市町の住民の大型店での買い物先

	芦別市	赤平市	滝川市	砂川市	歌志内市	奈井江町	上砂川町	浦臼町	雨竜町	新十津川町	深川市	旭川市	札幌市	その他
芦別市(n=280)	19.3%	1.1%	58.2%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	17.5%	1.8%	1.1%
赤平市(n=308)	2.3%	26.0%	56.5%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	10.7%	2.6%	0.6%
滝川市(n=477)	0.0%	0.2%	69.8%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.2%	16.1%	10.7%	1.9%
砂川市(n=485)	0.0%	0.0%	50.1%	29.9%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.2%	7.2%	7.6%	4.3%
歌志内市(n=139)	0.7%	5.8%	54.7%	23.7%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	4.3%	8.6%	0.7%
奈井江町(n=196)	0.0%	0.0%	41.8%	39.3%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	7.7%	6.6%
上砂川町(n=109)	0.0%	0.0%	49.5%	41.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	4.6%	3.7%	0.0%
浦臼町(n=104)	0.0%	0.0%	51.0%	34.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	10.6%	2.9%
雨竜町(n=83)	0.0%	0.0%	78.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	4.8%	13.3%	1.2%	0.0%
総計(n=2181)	2.8%	4.2%	57.0%	15.8%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.3%	10.1%	6.6%	2.4%

表 4-5　各市町の住民の軽症時の通院先

	芦別市	赤平市	滝川市	砂川市	歌志内市	奈井江町	上砂川町	浦臼町	雨竜町	新十津川町	深川市	旭川市	札幌市	その他
芦別市(n=307)	75.9%	2.0%	14.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	3.3%	0.0%	1.6%
赤平市(n=326)	4.3%	72.7%	15.3%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.9%	0.0%	0.6%	1.2%	0.6%
滝川市(n=501)	0.0%	0.4%	94.6%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.2%	0.6%	0.6%
砂川市(n=497)	0.0%	0.0%	14.3%	81.7%	0.6%	0.6%	0.2%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.4%	0.6%	0.8%
歌志内市(n=165)	0.0%	1.8%	11.5%	38.8%	37.6%	0.0%	7.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.6%	1.2%
奈井江町(n=226)	0.0%	0.0%	6.2%	25.7%	0.0%	62.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	2.2%	2.2%
上砂川町(n=111)	0.0%	0.0%	11.7%	47.7%	0.0%	0.0%	37.8%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%
浦臼町(n=102)	0.0%	0.0%	15.7%	29.4%	0.0%	9.8%	0.0%	31.4%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	2.9%	4.9%
雨竜町(n=88)	0.0%	0.0%	54.5%	6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	2.3%
総計(n=2323)	10.6%	10.7%	32.2%	28.2%	2.8%	6.6%	2.4%	1.4%	0.7%	0.9%	0.7%	0.7%	0.9%	1.2%

表 4-6　各市町の住民の総合病院の通院先

	芦別市	赤平市	滝川市	砂川市	歌志内市	奈井江町	上砂川町	浦臼町	雨竜町	新十津川町	深川市	旭川市	札幌市	その他
芦別市(n=251)	24.7%	1.2%	15.5%	23.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	17.9%	10.8%	6.0%
赤平市(n=272)	0.7%	38.2%	20.6%	27.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	7.7%	1.8%
滝川市(n=427)	0.0%	0.0%	67.9%	18.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	7.3%	2.1%
砂川市(n=450)	0.0%	0.0%	6.0%	86.4%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	5.6%	1.1%
歌志内市(n=130)	0.0%	2.3%	9.2%	80.0%	0.8%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%	2.3%	3.1%
奈井江町(n=176)	0.0%	0.0%	4.0%	72.2%	0.0%	10.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	5.7%
上砂川町(n=101)	0.0%	0.0%	9.9%	84.2%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	1.0%	1.0%	0.0%
浦臼町(n=97)	0.0%	0.0%	17.5%	70.1%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	8.2%	2.1%
雨竜町(n=85)	0.0%	0.0%	54.1%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	14.1%	7.1%	0.0%	2.4%
総計(n=1989)	3.2%	5.5%	25.3%	50.4%	0.1%	1.0%	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.7%	4.2%	6.5%	2.6%

・公共交通に求めることは、「自宅や自宅近辺から乗車し、乗り継ぎしないで他の自治体に行けること」が 60.8%と最も多く、次いで「目的地に到着してほしい時間帯に利用ができることが」が 43.0%、「自宅や自宅近辺から乗車し、乗り継いで他の自治体に行けること」が 33.9%となっています。

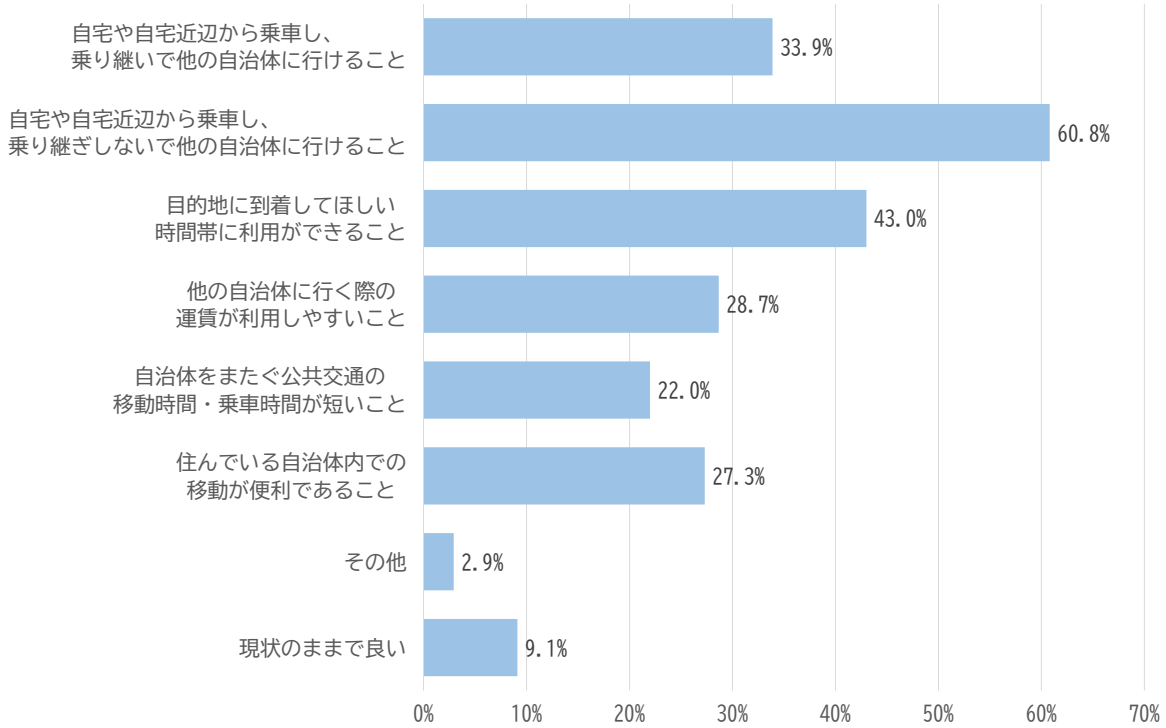


図 4-7　公共交通に求めること（n=2,051） ※３つまで回答可

住民ニーズ	・アンケート回答者のうち、「一定の年齢まで運転したい」と回答した方の 65.5%は、75～84 歳までは運転を続けたいと回答 ・将来、運転が困難になった場合には、バスもしくはタクシーを利用したい意向 ・通学者は主に滝川市へ通学 ・買い物先及び通院先は、各市町内に加え、滝川市や砂川市などの地域中心都市が多い ・約６割が公共交通に対し、乗り継ぎしないで目的地まで行けることを求めている ・各地域で運行しているバスサービス水準については、概ね満足している傾向にあるものの、めったに利用していない方が多い
課　題	・【再掲】利用者数等に応じた広域交通・生活圏交通の確保・維持 ・【再掲】各市町の状況に応じた自動車に依存しない交通体系の構築検討 ・【再掲】各交通モード間の接続性向上によるシームレスな交通体系の確保 ・【再掲】利用実態に応じた運行規模の適正化による持続可能な広域交通の確保

2） 公共交通乗降調査

① 調査目的

本地域の公共交通路線を対象として、利用実態や利用が多い区間、時間帯などを把握し、各種公共交通の方向性等の検討の基礎資料として整理することを目的に調査を実施しました。

② 調査期間

令和４（2022）年９月 13 日（火）～15 日（木）

③ 調査方法

調査員の全便乗り込み調査
※利用者数は調査員によるカウント
※利用実態はビンゴ式アンケート調査票の配布及び回収

④ 調査対象路線

路線名		運行便数	調査区間			始発便	終発便	調査日
ＪＲ北海道	根室本線	18	滝川駅	～	富良野駅	5:49	22:27	9/15
空知中央バス	滝深線	16	滝川駅前	～	深川市立病院前	6:30	19:20	9/13
北海道中央バス	高速たきかわ号	18	札幌駅前ターミナル	～	滝川営業所	6:10	21:35	9/15
	高速ふらの号	14	札幌駅前ターミナル	～	富良野駅前	7:00	18:40	9/15
	滝新線	28	滝の川団地	～	新十津川役場	6:43	18:50	9/13
	滝川美唄線	8	滝川駅前	～	美唄駅前	9:10	15:10	9/13
	滝川奈井江線	16	滝川駅前	～	奈井江高校	7:22	18:15	9/13
	歌志内線	23	滝川駅前	～	赤平宮下町	6:20	19:30	9/14
	滝川浦臼線	4	滝川駅前	～	浦臼駅	7:15	19:30	9/14
	滝芦線	26	滝川駅前	～	芦別駅前	6:20	20:00	9/14
	滝川市内線（東町先廻）	12	滝川駅前	～	滝川駅前	6:45	18:30	9/13
	滝川市内線（西町先廻）	10	滝川駅前	～	滝川駅前	7:10	18:00	9/13
	上砂川線	7	砂川市立病院	～	東山	6:25	15:47	9/14
北海道中央バス誠和運輸	新十津川線	15	滝川駅前	～	新十津川役場	7:55	19:05	9/13

⑤ 調査結果概要

どの路線においても、通勤・通学の時間帯である朝のピーク時に利用が集中している状況です。

路線名			運行便数	利用者数（人/日）	1便あたり利用者数（人/便）	最も利用者数の多い便	
ＪＲ北海道	根室本線		18	464	25.8	6:23	富良野駅 発
空知中央バス	滝深線		16	178	9.9	7:55	深川市立病院前 発
北海道中央バス	高速たきかわ号		18	326	16.3	9:30	滝川営業所 発
	高速ふらの号		14	270	19.3	7:00	富良野駅前 発
	滝新線		28	324	11.6	15:50	新十津川町役場 発
	滝川美唄線		8	133	16.6	7:22	滝川駅前 発
	滝川奈井江線		16	135	16.9	9:10	奈井江高校 発
	歌志内線		24	578	24.1	7:23	宮下町 発
	滝川浦臼線		4	20	5.0	7:15	浦臼駅 発
	滝芦線		26	531	20.4	7:20	芦別駅前 発
	滝川市内線	（東町先廻）	12	188	15.7	9:30	滝川駅前 発
		（西町先廻）	10	126	12.6	8:05	滝川駅前 発
	上砂川線		7	53	7.6	7:48	東山 発
北海道中央バス誠和運輸	新十津川線		15	17	1.1	7:55 8:40	役場前 発 滝川駅前 発

現状・問題点	・ＪＲ根室本線は、芦別市及び赤平市から滝川市への通学が主な利用目的となっており、日中時間帯の利用は少ない ・高速たきかわ号については、地域中心都市である滝川市から中核都市である札幌市への通勤・通学、私用等の広域的な生活移動で利用 ・高速ふらの号については、来訪者も含め、地域中心都市である富良野市から中核都市である札幌市への私用や通院等の広域的な移動での利用に加え、富良野市への観光需要も存在 ・バス路線によっては、利用者の極端に少ない区間の存在 ・通学のほか、買い物や通院等の生活移動で利用 ・全体的に日中時間帯や最終便などは利用者数が他の時間帯に比べて少ない
課　題	・地域全体での交通ネットワークの最適化 ・【再掲】利用実態に応じた運行規模の適正化による持続可能な広域交通の確保

⑥ 路線別結果概要

ア）ＪＲ根室本線

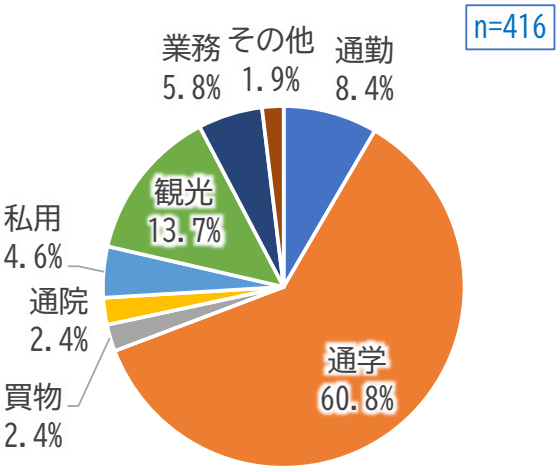
・調査日の利用者数は 464 人であり、１便あたりの利用者数は 25.8 人/便
・利用目的は、通学が最も多く、次いで観光、通勤となっている。
・移動状況は、芦別市-滝川市間が 136 人、赤平市-滝川市間が 120 人、滝川市-富良野方面間が 90 人となっている。
・往路、復路ともに、滝川駅での乗降人数が最も多いが、各自治体の中心駅以外の利用は少ない。

■便別利用者数

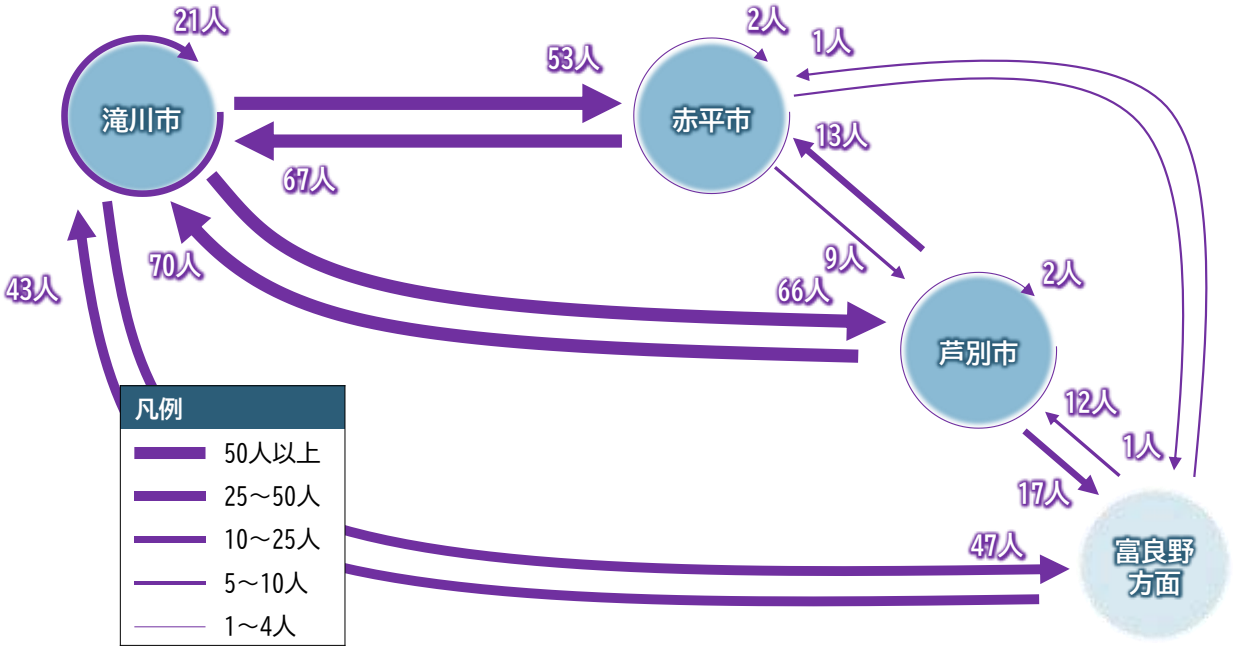
起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数（人）
滝川駅	→	富良野駅	5:49	7:17	15
			7:33	8:42	16
			9:42	10:48	28
			15:38	16:48	27
			16:26	17:32	48
			17:57	19:02	32
			19:12	20:17	38
			20:41	21:50	26
			22:21	23:28	8
富良野駅	→	滝川駅	※6:32	7:04	38
			6:23	7:31	95
			7:39	8:45	15
			9:09	10:12	11
			10:07	11:12	12
			15:52	16:57	29
			17:57	18:58	17
			20:36	21:33	8
			22:27	23:28	1

※6:32　芦別駅始発

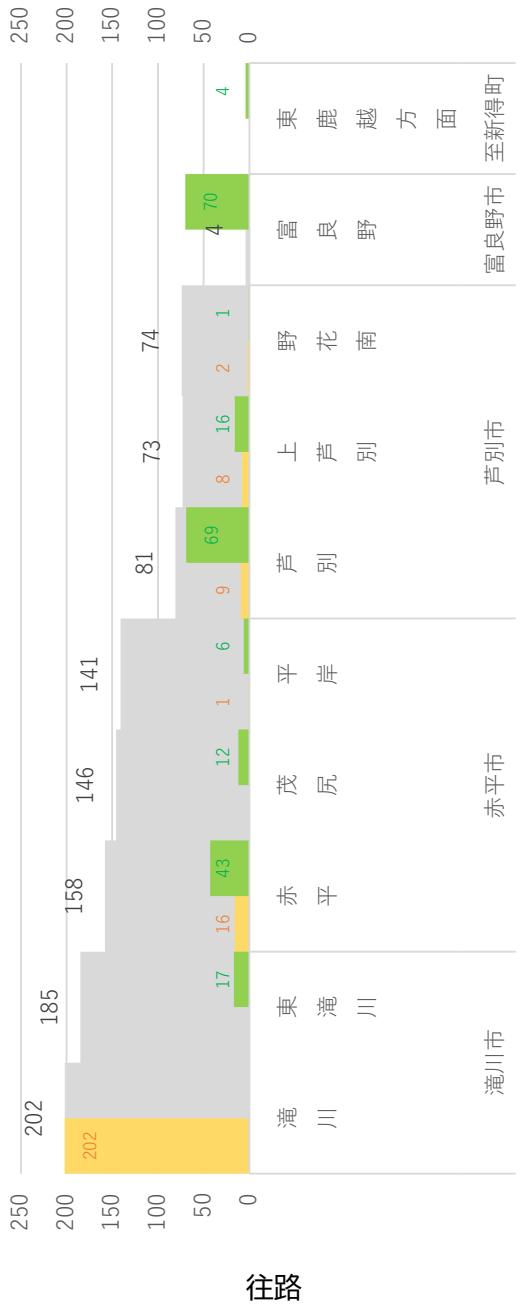
■利用目的



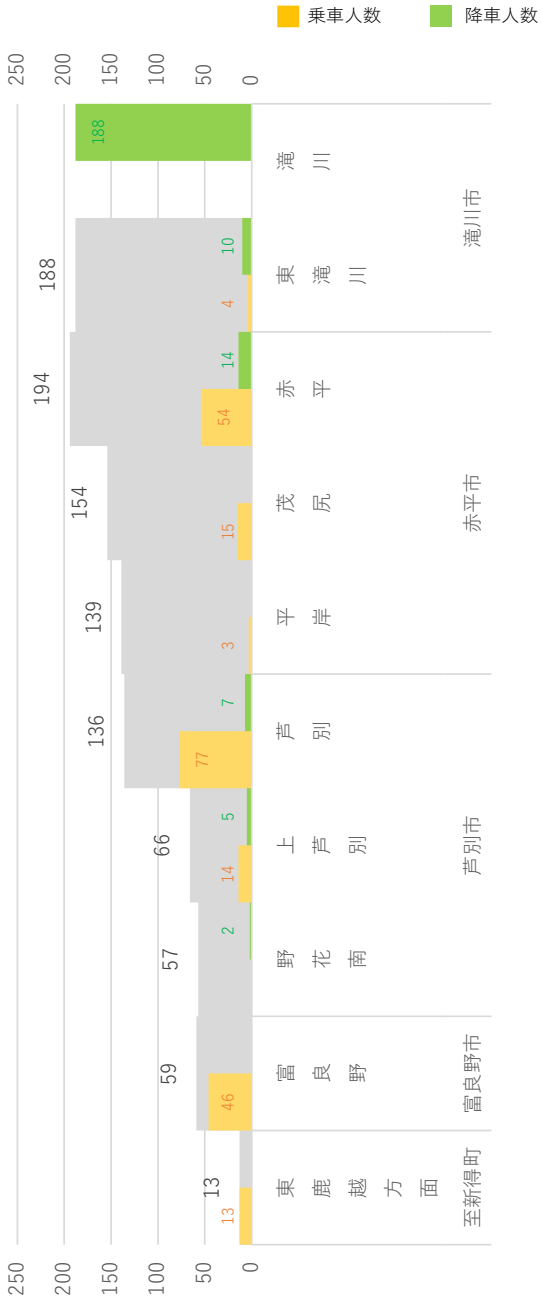
■移動状況



■各駅の乗降人数及び車内人数



往路



復路

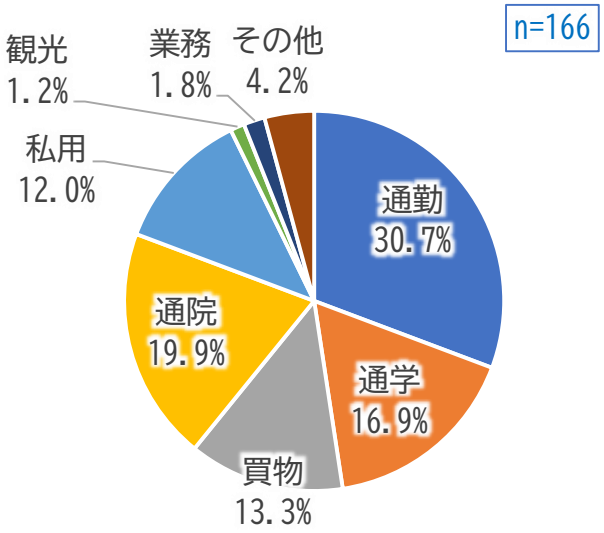
イ）滝深線

・調査日の利用者数は 178 人であり、１便あたりの利用者数は 9.9 人/便
・利用目的は、通勤が最も多く、次いで通院、通学、買物、私用となっている。
・移動状況は、深川市内での移動が 107 人、滝川市内での移動が 39 人となっている。
・往路、復路ともに、滝川駅前、深川市立病院前での乗降人数が多く、滝川市内の他のバス停でも一定の利用がみられるが、深川市内のバス停での利用は少ない。

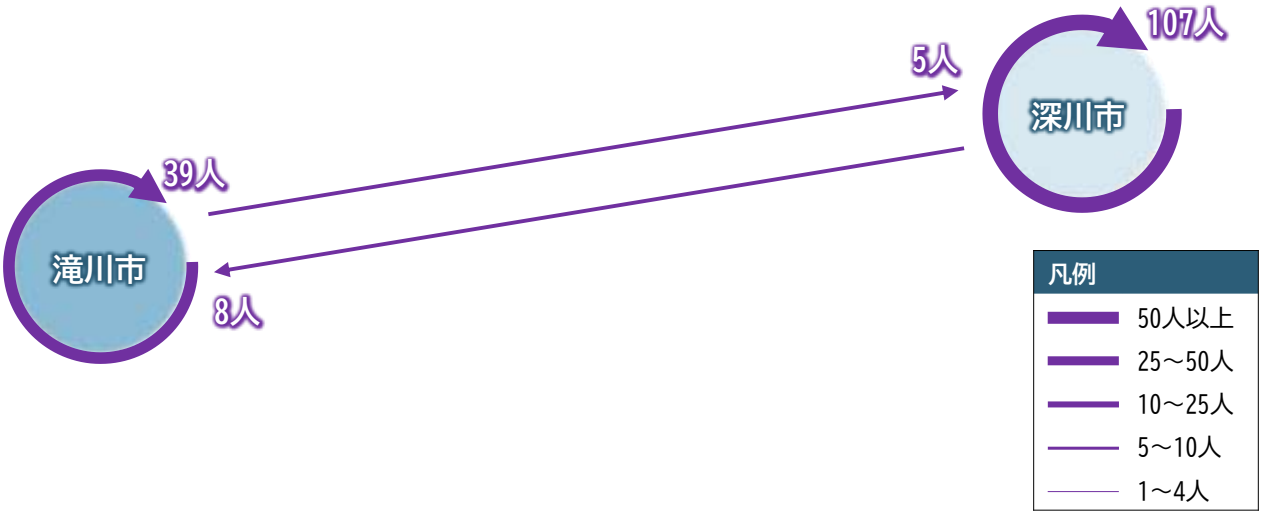
■便別利用者数

起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数（人）
滝川駅	→	深川市立病院前	6:45	7:35	2
			7:20	8:10	11
			8:10	9:00	17
			10:30	11:20	10
			11:30	12:20	9
			13:50	14:40	11
			14:35	15:25	9
			16:00	16:50	13
			17:00	17:50	11
深川市立病院前	→	滝川駅	7:55	8:44	22
			9:35	10:24	14
			11:30	12:19	6
			12:30	13:19	9
			14:30	15:19	8
			15:20	16:09	18
			17:50	18:39	8

■利用目的



■移動状況



■各バス停の乗降人数及び車内人数

往路　　復路